

シルボード（番号呼出し器）は、銀行やクリニック、 商談ルームなど 様々な呼び出しの場面で使用できます。



専用受信器 (オプション)

文字・振動で知る
腕時計型受信器
シルウォッチ



光・文字・振動・音で知る
携帯型光受信器
キューブライト



製品概要

シルボードは、病院・医院、公共施設、銀行の窓口などの待合室や商談ルームなど様々なお客様の呼出場面で使用される番号呼出しシステムです。受付番号を入力して無線で送信する「送信器」と呼出番号無線で受信して表示する「表示器」で構成されます。

機能、特徴

- 送信器は誰にでも使いやすいテンキーとUP/DOWNキーを採用しています。
- 自動インクリメント機能で二重呼び出しを防止できます。
- 無線通信のため、新たな配線工事の手間が省けます。
- 小型の専用受信器（オプション）を導入いただきますと、文字を表示させたり、振動で呼び出しを知らせられるため、聴覚障がい者の方でも使用が可能です。
- 呼び出しボタンが装備されているため、専用受信器（オプション）を使用すれば緊急呼び出しや特定の人を呼び出すこともできます。
- 受付業務ではスタッフ同士で担当している窓口の待ち状況が分かるため、フロア全体の混雑状況を把握しやすくなります。

メリット

- 「受付」「診察室」など自由にプレート変更が可能（差し込み式）
- 送信器1台と表示器1台の1組が低価格の70,000円（税抜）！低コスト！
- テンキー（数字の0から9）とUPキー（プラス1）、ダウンキー（マイナス1）を搭載！
3ケタのときでも効率的に呼び出し可能！
- 自動インクリメント機能の設定が可能
呼び出し番号入力器の表示番号が自動でカウントアップ（1プラス）される。
- 銀行では緊急通報、病院ではナース呼び出しなどに使える機能も装備。
- シルウォッチとの連動で番号の見逃しもサポート。お客様の手元で振動してお知らせ。

使用例

病院で

「自分の順番がきた時に、大きな声で名前を呼ばれるのに抵抗がある」

シルボード（番号表示システム）はどなたでも見やすい大きな数字と、チャイム音でお知らせいたします。患者さんの個人情報である名前を呼ばずに番号でお知らせすることが出来るため、名前で呼ばれることに抵抗がある患者さんも安心して来院することができます。



リサイクルショップで

「査定が終わって呼ばれるまで、その場から移動できない」シルボード（番号表示システム）は表示器の他に小型の専用受信器をご用意しております。受信器をお客様に渡せば、個別に振動や文字で査定終了を知らせることが可能です。店舗内が2フロアに分かれている場合でも、査定終了までお客様にお買い物を楽しんでいただけます。



販売価格

70,000円（税抜）

商品番号 1001712 Silboard